

身心変容技法研究会

科学研究費基盤研究（A）課題番号23242006
身心変容技法の比較宗教学-心と体とモノをつなぐワザの総合的研究

第31回

日時：2015年1月15日（木）13時～17時10分

場所：京都大学稲盛財団記念館2階225会議室

テーマ「**身心変容技法と儀礼**」

13:00-15:00

「ジンバブエの憑依儀礼における 身心変容技法とンビラ音楽」

松平 勇二

名古屋大学文学研究科・博士研究員（文化人類学）

著作・論文：

「祖霊を「作る」儀礼：シヨナ族の祖霊信仰と憑依」

“Ways of Making and Playing the Mbira”

「ンビラ (mbira) 演奏とバントウー農耕民シヨナ族の祖霊信仰」など

15:10-17:10

「祭りにおける「反復」と「興奮」にみる 身心変容—秋田県角館の事例から」

小西 賢吾

京都大学こころの未来研究センター・研究員（文化人類学）

著作・論文：

「興奮を生み出し制御する—秋田県角館、曳山行事の存続のメカニズム」

「チベットの宗教と身心変容技法の社会性」

『四川チベットの宗教と地域社会—

宗教復興後を生きぬくボン教徒の人類学的研究』（近刊）など

* いずれも、講演60分＋議論60分

司会：鎌田東二



京都大学 KOKORO RESEARCH CENTER · KYOTO UNIVERSITY

こころの未来研究センター